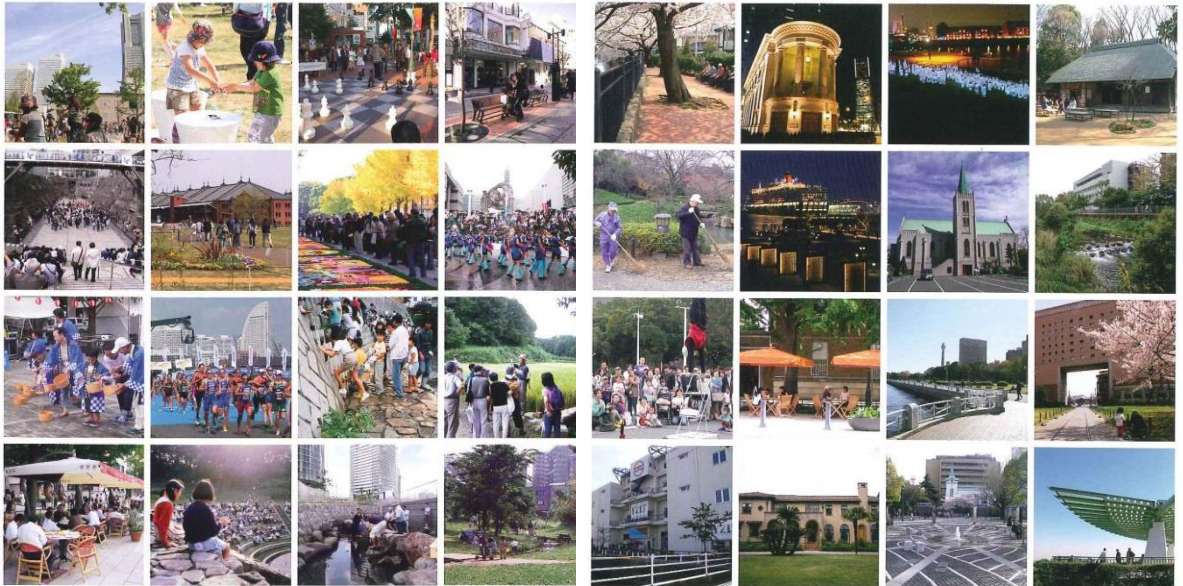


(一社) 神奈川県建築士事務所協会横浜支部

40周年記念 総会記念講演
建築から都市デザインへ
～横浜での活動45年～



横浜らしい豊かな風景をつくる

出典: 横浜都市デザインビジョン
(横浜市都市デザイン室)

■講演及び意見交換会

日時 2016年4月21日(木) 16:40～18:05 (総会15:30～16:30)
一部: 記念講演 16:40～17:40
二部: 意見交換会 17:50～18:20

講師 国吉 直行 (横浜市立大学国際総合科学部国際都市学系まちづくりコース特別契約教授)プロフィールは裏面へ

パネリスト 横浜市建築局長 坂和伸賢
司会 記念実行委員長 小澤勝美
会場 開港記念会館1階1号室
費用 会員 無料 非会員 無料

■懇親会

会場 カリーナ(開港記念館前) 18:30～20:00
費用 会員2000円 非会員4000円

■お申込みは(一社)神奈川県建築士事務所協会横浜支部まで

事務所名() お名前()

電話 () FAX ()

(・会員・非会員) (・講演・懇親会) ○を付けてお申し込みください

連絡先 FAX 045-226-3552
mail: yokohama-shibu@j-kana.or.jp

国吉直行 KUNIYOSHI NAOYUKI 経歴等

■都市デザイナー 横浜市立大学国際総合科学部国際都市学系まちづくりコース特別契約教授
元横浜市都市整備局上席調査役エグゼクティブアーバンデザイナー、元都市デザイン室長

■略歴

- 1945 中国天津市生まれ、高校まで鹿児島市で生活。
- 1970 早稲田大学建築学科大学院在籍中に、建築学会関東支部事業委員として街づくりコンペを企画、横浜臨海部造船所地区（現在のMM地区）を候補地区とし、横浜市と交渉、企画調整室の田村明さんと巡り合う。
- 1971 早稲田大学大学院建築学科修士課程修了
横浜市企画調整室に嘱託研究員で入庁、都市デザインチーム（後の都市デザイン室）設立に参加し、以来40年間職場を移動せず、都市デザイン室に所属し、横浜市の都市デザイン行政を担当
- 1988 マレーシア・ペナン市役所に3か月勤務・ジョージタウン都市デザイン計画を作成提案。
- 2001 都市計画局都市デザイン室長
- 2004 都市計画局上席調査役（部長級専門職）エグゼクティブアーバンデザイナー
- 2005（局名変更により）都市整備局上席調査役エグゼクティブアーバンデザイナー
- 2006 横浜市職員を退職。嘱託特別職として同じ肩書で再び勤務。
- 2008 横浜市立大学国際総合科学部ヨコハマ起業戦略コース特別契約教授を兼職
- 2011 横浜市を完全退職。以後、現職（横浜市大ほか）

■現職 横浜市立大学国際総合科学部国際都市学系まちづくりコース特別契約教授

■その他の現職

横浜市都市美対策審議会委員、横浜市環境未来都市推進会議委員、みなとみらい地区公共施設デザイン調整会議顧問、横浜市景観アドバイザー、横浜市バス停上屋広告物検討委員会委員、スマートイルミネーション横浜実行委員長、新市庁舎移転新築工事技術提案等評価委員、民間資金等活用事業審査委員会委員（みなとみらい21地区MICE施設）
韓国光州広域市都市デザイン諮問官、富山市政策参与、横須賀市景観審議会委員
鹿児島県「かごしま・人・マチ・デザイン賞」審査会委員長（2013～）、首都高速横浜環状線景観アドバイザー
自治体学会・学会賞委員会委員長、建築学会神奈川支所長

■受賞（学会関連など）

- 2004年度建築学会賞業績賞—「横浜赤レンガ倉庫の再生に至る一連の活動」
- 2005年度土木学会デザイン賞特別賞—「横浜市における一連の都市デザイン」
- 2006年度早稲田大学専門建築会特別功労賞—「横浜市における35年の都市デザインの実践活動」
- 2006年日本グッドデザイン賞金賞—「横浜市における一連の都市デザイン」

■著書

- 都市デザインと空間演出（編著）学陽書房 ○都市デザイン横浜（共著）鹿島出版会
- 自治体都市計画の最前線（共著）学芸出版社 ○事例地方自治「歴史的空間」（共著）ホルプ出版
- 都市計画とまちづくりがわかる本（共著）彰国社 ◎季刊雑誌「横濱」に「横浜のまちづくり」を連載（2009年春号～）
- 横浜市各地区の魅力形成のための多様な都市デザイン施策の開発と、横浜市40年間の成果。

- 歩行者空間の魅力向上（プロムナード・広場・ストリートファニチャー）
- 街並み景観形成（山下公園前面街区など地区毎のデザインガイドラインによる誘導）—協議型
- 商店街の魅力形成（元町・馬車道・中華街などの総合デザイン調整と街づくり協定の運用）—協議型
- パブリックアート整備（大通公園、馬車道、ポートサイド地区、みなとみらい、上大岡、本郷台駅周辺など）
- 大規模プロジェクトのデザイン調整（みなとみらい21地区・新港地区・港北ニュータウン）
- 夜景演出事業（ライトアップ・ヨコハマ）、都市の色彩計画、ミナト色彩計画
- 歴史を生かしたまちづくり（要綱の運用）、 ○開港シンボルゾーン整備事業

□ 近年の主要な取り組み成果

- 赤レンガ倉庫保存活用事業 ○水際線プロムナード「開港の道」整備 ○山手西洋館活用事業
- 都心部歩行者サイン整備事業 ○地下鉄みなとみらい線の駅デザイン ○広告物付きバス停留所シェルター
- 日本大通り地区再整備事業調整（歴史的建造物の保存活用・道路空間の再整備演出）
- 日本大通オープンカフェ ○歴史的建造物（旧富士銀行・旧第一銀行）芸術文化活用実験事業
- 横浜市「魅力ある都市景観の創造に関する条例」策定 ○象の鼻地区整備デザイン調整、
- 金沢八景駅周辺再整備計画デザイン調整 ●北仲通り北地区事業計画調整
- 神奈川県大磯町大磯駅前用地利活用計画調整 ●スマートイルミネーション横浜監修

